

採点規則 2025年版 についての情報連絡（2025年4月版）

トランポリン採点規則 2025年版につきまして、補足説明に関する情報連絡文書を発行いたします。

1. 世界ジュニア選手権および世界年齢別大会（WAGC）規則について

5.2 AG2（13-14歳）、およびジュニアカテゴリ（15-16歳）の特別要求「4. 最大450°の宙返りかつ540°以上のひねりを伴う種目」につきまして、こちらは360°以上450°以下の宙返りでの実施とします。

2. 採点規則 E 採点について

(1) 腕の姿勢（TRA 20.2.1.1、TUM 19.2.1.1、DMT 19.2.1.1）

採点規則 2022年版では腕の減点は最大0.1でしたが、2025年版では本項に記載されている減点は全て加算されます。従いまして、TRA/DMTの場合は最大0.3、TUMは最大0.2の減点となります。

なお540°以下の捻り時に肘を曲げた状態で演技すると与えられる0.1の減点は、肘が体幹から離れている減点と同じカテゴリになります。

(2) タンブリング減点項目について（TUM 19.2）

採点規則（原文）に下記の減点要素が漏れていました。

- スピードの減少 0.1 - 0.2
- 中心線からのずれ 0.1

またスプリットレッグ2回宙について、開脚角度に応じた減点が与えられます。

- 135°以上 減点なし
- 91-135° 0.1
- 90°以下 0.2

※45°以下はストレートと判断

以上